

平成28年度版地区別ごみカレンダー

広報まつやま3月1日号と同時配布

4月1日から使用する「地区別ごみカレンダー」を、3月1日号の広報まつやまと同時に各家庭に配布します。

【配布に関する問い合わせ】えひめリビング新聞社広報配布センター
☎998-4433・FAX921-6920



来年度の「ごみカレンダー」のイメージ

今回から「粗大ごみ収集申込みガイド&ハガキ」は各家庭に同時配布しません

これまで3年おきに各家庭に配布していましたが、今後は大幅な変更が生じた場合のみ改訂版を配布します。「粗大ごみ収集申込みガイド&ハガキ」が必要な場合は、清掃課(室町一丁目)、市民課(市役所本館1階)、支所、市民サービスセンターなどでお渡しするほか、市ホームページにも掲載しています。

☎921-5516・FAX921-6311

市民文化フェスタ2016

3月19日(土)・20日(日・祝)松山市民会館で開催

【日時・内容】下表のとおり

【会場】松山市民会館、城山公園(いずれも堀之内)

【講演会】

【定員】1,825人

【料金】無料。自由席

※入場整理券が必要



クミコさん

【申し込み】3月11日(金)(必着)までに、往復はがきで住所、氏名、必要枚数を〒790-0012湊町七丁目5(公財)市文化・スポーツ振興財団「市民文化フェスタ」係へ

☎909-6153・FAX921-8242

日	時間	内容	会場
3月19日(土)	13:15~14:45	歌手・クミコさんによる講演「ヘコタレナイー明日があるさ」	大ホール
	15:00~16:00	ふれあいオンステージ第1部(ゴスペル、コーラス)※無料。自由席	
20日(日・祝)	①10:30~11:30 ②13:30~14:30	愛の葉ガールズミニライブ、キャラクターショー※無料。自由席	中ホール
	10:30~15:00	ふれあいオンステージ第2部(市民の芸能・文化活動の発表、コーラスなど)※無料。自由席	
	10:30~15:30	おやじ市場(おやじの会による食べ物市場)ミニ児童館~あそびの広場~	管理広場



丁寧にガイドする観光キッズ

1602年の築城開始から414年目にあたる1月15日、松山城誕生記念イベント「おめでとう414歳」が松山城本丸広場などで開催されました。イベントでは、持田幼稚園の園児を招待しての誕生記念パーティーや東雲小学校4年生児童による松山城

414歳おめでとう！ 児童らが松山城をお祝い

観光ボランティア活動、伊予柑プレゼントなどが行われました。園児らは歌を披露した後、特製ケーキで誕生日をお祝い。また鎧武者姿でついた餅を、登城者らに振る舞っていました。また東雲小児童らは長年、数力所のポイントに分かれて登城者をガイド。自作のパンフレットを使って登城者に松山城の魅力を伝えるとともに、築城414年の語呂合わせで「良いイヨカン」になることから宮内伊予柑をプレゼントしていました。

☎943-9001・FAX943-9001



登城者の笑顔がエネルギー
渡部 佑基さん
梶原 綾華さん(右)
(いずれも東雲小4年)



登城者に宮内伊予柑をプレゼント



グループで企画を練る

第3期生は今後選挙権が18歳以上に拡大されることを見据え、初となる高校生コンシエルジュ4人を含め、25人を認定。第1・2期生とあわせて総勢32人で活動します。会では、参院選に向けた方針説明や若者の投票率向上を考えるグループワークを実施。「若者に身近な音楽やアニメを使った広報が効果的では」「高校生には校内放送で呼び掛ける」などの意見が出ました。今後は5つのグループに分かれ、チラシなどを用いた啓発や教育機関での出前講座などを行う予定。また3月末まで随時コンシエルジュを認定し、増員していく予定です。

☎948-6199・FAX934-1811



曾根 帆花さん
(松山中央高2年)

同世代ならではの活動を



考えた企画を発表

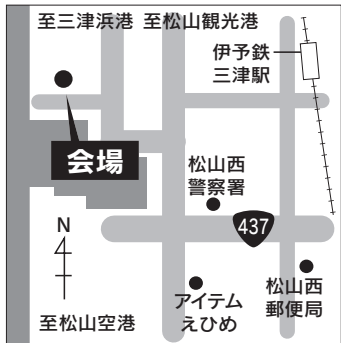
第11回三津の朝市「旬・鮮・味まつり」

2月27日(土) 水産市場で開催

水産市場を身近に感じてもらい、魚食普及を図ります。今回も旬の刺し身の無料試食会を行うなど、瀬戸内の魚のおいしさや魅力を感じられるイベントが満載です。ぜひお越しください。



タッチプールの様子



会場周辺の地図

【日時】2月27日(土)9~12時

【会場】水産市場(三津ふ頭)

【内容】旬の魚介類の大試食会(先着2,000食)、新鮮な魚介類の販売、タイやヒラメなどの釣り堀(小学生以下対象)、模擬競り、餅つき、餅まき、タッチプール、地元協力店の出店など

☎951-2311・FAX951-4888

防災シンポジウム開催

地域の防災力向上を

地域防災力向上の必要性を広く知ってもらうと1月17日、松山市民会館で防災シンポジウムが開かれました。



松山市立高浜中学校
浜矢 結衣
パネルディスカッションで発言する中学生

シンポジウムでは、広島市安佐南区梅林学区自主防災会連合会副会長・山根健治さんが平成26年8月に広島市で起こった豪雨災害の経験を踏まえ、「意識が変われば行動も変わる。日ごろの災害への備えを大切にしてほしい」と話したほか、市内自主防災組織の活動例などが紹介され、参加した約1200人は熱心に耳を傾けていました。また中学・高校・大学の代表者によるパネルディスカッションでは「防災の意識は今任んでいる町が大好きで、大切にしたいという気持ちから生まれる」「地域住民と連携して訓練を行うことが重要」など、さまざまな意見が出されました。

☎926-9218・FAX926-9189